

令和4年度全国教職員剣道大会岩手県予選会実施要項

- 1 主催 岩手県学校剣道連盟
- 2 期日 令和4年5月28日(土) 学校剣道連盟総会終了後 9:30～(予定)
開場8:00 受付8:15～8:30 学校剣道連盟総会8:30～9:00 練習時間9:00～
※当日受付にて参加申込書に、朝の体温を記入する。
- 3 会場 盛岡市立武道館剣道場
〒020-0882 盛岡市住吉町3-12 TEL.019-654-6801

4 参加資格

現在、各都道府県学校剣道連盟に在籍する教職員で、次の事項に該当すること。

- (1) 幼・小・中・高・特別支援学校の教員とし、非常勤講師(年間任用者で授業を担当している者)、および常勤の事務職員とする。
- (2) 大学・高専の在籍は、助手・助教・講師・准教授・教授で、常勤している者。
および常勤の事務職員とする。
- (3) 教育委員会の在籍は、教員身分の指導員・指導主事・その他の教職員の身分を有し、常勤している者。
- (4) 段位などの制限は設けない。
- (5) 監督は大将を兼ねてもよい。

5 選手団の構成

(1) 団体試合

- ア) 各都道府県1チームとし、構成は監督1名(大将との兼任可)・選手5名の計5名、もしくは6名とする。(帯同審判員1名(7段以上)。その場合諸会議に参加するものとする。)
- イ) 選手の構成は『幼・小・中』から1名、『高校・高専・大学・教委』から1名、他の3名はいずれから出場してもよい。
- ウ) 大将は55歳以上、副将は45歳以上とする。(大会前日の満年齢)

(2) 個人試合

- ア) 各都道府県とも、『男子の部』『女子の部』のそれぞれに1名が出場できる。
- イ) 開催都道府県は個人戦各部において、それぞれ2名出場できる。
- ウ) 選手は団体試合出場者以外の者を主体とするが、やむを得ない場合のみ団体試合出場者と兼ねることができる。
- エ) 男女とも年齢制限は設けない。

6 予選会試合方法・試合時間

試合は(公財)全日本剣道連盟『剣道試合・審判規則及び細則』並びに『新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法』によって行う。

予選会は例年通りの方法にて実施とする。詳細については当日提示する。

例年実施している内容を提示する。

- (1) 試合はリーグ・トーナメント方式とするが、参加人数により臨機応変に対応する。
- (2) リーグ戦が複数に及ぶ場合は、各リーグ上位2名ずつによるトーナメント戦を実施し、上位3名が参加資格を得ることとする。ただし、5の(1)のイ)を遵守する。
男子個人試合に参加する選手は、上記(2)トーナメント戦の4位の選手を充てる。
ただし、その限りでない場合もあり得る。(原則、団体試合の選手と分ける。)
- (3) 大将の部は、55歳以上の参加者で、副将の部は、45歳～54歳までの参加者によりリーグ・トーナメント方式で実施するが、参加人数によってはトーナメント戦のみで実施する場合もあり得る。
ただし、大将・副将の部に参加した選手であっても(2)のリーグ戦に参加することも可能である。
- (4) 女子の部は、リーグ・トーナメント方式で実施する。参加人数によってはトーナメント戦のみで実施する場合もあり得る。

7 申込みについて

大会当日の受付時に申込みを行う。(事前の申込みは行わない。)

8 その他

予選会参加者は、けが等に十分注意し参加すること。

負傷等の場合は自己責任とするので、傷害保険等各自で加入すること。

新型コロナウイルス感染対策を十分に行った上、参加すること。

(マスク・面マスク・ウィルスガード等を必ず着用すること。)

なお、当日学校剣道連盟会費(3,000円)を支払われる場合は、受付にてご提示ください。